

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	上下水道局
	政策	豊かな暮らしを支える生活環境の向上		課(室)名	下水道整備課
	施策	汚水・雨水対策の充実		電話番号	087-839-2771
	基本事業	浸水対策の推進		事業実施主体	市
	事務事業	(企業会計) 浸水対策施設整備事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	安全で安心して暮らし続けられるまちのため、下水道事業計画区域内の浸水被害を受けている地域において、雨水を速やかに排除するポンプ施設や雨水管渠の計画的な整備を行う。中心市街地においては、西部バイパス幹線、日新ポンプ場等の整備を進めるとともに、周辺市街地においても雨水幹線や雨水ポンプ場の整備を行うなど、計画的に施設整備を行う。
-------	--

29年度概要	雨水管渠整備 西部バイパス幹線工事 L = 515m 福岡排水区雨水管工事 L = 409m
--------	--

重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	事務事業の類型	インフラ・施設等整備
--------	------	----------	---------	------------

【事業の目的】

対象(何を)	雨水対策整備対象区域
意図(どのような状態にしたいか)	雨水対策整備対象区域内において、浸水被害の軽減・解消を図る。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
単年度雨水管渠整備延長	m			849	1,235	1,487

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
成果指標	雨水対策整備率	%	目標値			48.8	48.8	48.8
			実績値			48.5		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 雨水排水施設等の整備により、浸水被害の軽減・解消を図る。 (目標達成度)							(達成度) 99.4%
								34点
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度(決算)	平成 27年度(決算)	平成 28年度(決算)	平成 29年度(予算)
トータルコスト	[円]	1,363,451	1,812,765	1,917,558	1,263,548
(事業費)	[円]	1,284,681	1,739,748	1,845,540	1,191,530
(職員人件費)	[円]	78,770	73,017	72,018	72,018

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

中心市街地浸水対策計画に基づき、西部地区の雨水対策に取り組むとともに、浸水被害の著しい箇所について、浸水の状況や原因を十分調査し、河川、水路等の管理者や関係機関などと協議、調整を行いながら、緊急性や重要性を勘案して下水道事業による整備を行っている。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

浸水対策の著しい箇所について、費用対効果などを考慮し、緊急性の高いものから計画的に整備を行う。